

会 議 記 録			
会議の名称	広報広聴会議		会議場所 全員協議会室 担当職員 数井
日 時	令和5年8月21日（月曜日）		開 議 午後1時15分 閉 議 午後1時50分
出席委員	◎浅田 ○三上（広報部会長） ○畠谷（広聴部会長） 竹内 法貴 小林 土岐 山木 松山		
執行機関 出席者			
事務局 出席者	数井次長、小野主任、田中主事		
傍 聴	可	市民0名	報道関係者0名 議員0名（-）

会 議 の 概 要

13:15

1 開 議

- [浅田委員長 開議]
- [事務局次長 日程説明]

2 案 件

（1）議会活性化の検討について

<浅田委員長>

議会運営委員会で議会活性化の検討が行われており、5つの項目について、広報広聴会議で検討することとされた。本日対応を決定できるものは決定いただき、議論が必要なものは広報部会か広聴部会で検討するなど方向性を決めていただきたい。では、順次検討を進めていく。

No.2 わがまちトークの復活 <住民参画>

[事務局次長 説明]

<三上副委員長（広報部会長）>

わがまちトークの復活については、広聴部会に任せたいが、進めるに当たり、参加された方が積極的に話ができるように、議員のファシリテーション能力を上げる研修などを実施しながら、広聴部会の任期も2年あるのでじっくり考えるとよいのではないかと考えている。

<浅田委員長>

それでは、No.2 わがまちトークの復活については広聴部会で検討することでよいのか。

—全員了—

13:19

No.9 YouTube配信の取組 <機能強化・情報共有>

[事務局次長 説明]

<松山委員>

議長記者会見の件については、広報部会で検討いただければどうか。

<三上副委員長（広報部会長）>

記者会見についても、透明性を図ることからY o u T u b eで配信してもよいと思うが、どのような形でするのかなどの検討が必要である。常任委員会の月例開催におけるY o u T u b e配信は、議会からも実施を促してきた経過があるため、議員が作業をできるようにしていくべきと考える。

<富谷副委員長（広聴部会長）>

デジタルの技術に個人差があることを踏まえ、広報部会で検討いただきたい。

<浅田委員長>

それでは、Y o u T u b e配信の取組については、広報部会で検討することによいか。

—全員了—

13:25

No.15 議会だよりの充実<情報共有>

[事務局次長 説明]

<三上副委員長（広報部会長）>

広報部会ではオールカラー化を実施していこうと話しており、議会運営委員会に挙げたものであるため、広報広聴会議で検討せよということであれば実施していくことでよいと思う。ただし、業務委託の仕様の関係もあるため、次回の契約更新時から実施となるのではないかと考える。

<松山委員>

広報部会で方向性が定まっているのであれば、それを尊重する。一つ確認であるが、今の臨時号はオールカラーとなっているのか。また、その発行は何年度の予算か。

<事務局次長>

臨時号はオールカラーである。今年度予算で契約、執行することになる。

<浅田委員長>

それでは、定例会号について、穴あけをやめてオールカラーで進めることによいか。

—全員了—

13:29

No.16 委員会等での議事内容の事前告知<情報共有>

[事務局次長 説明]

<富谷副委員長（広聴部会長）>

この間の議場見学会のようなイベントは事前に載せるべきであるが、会議などは議会カレンダーなどで周知されるので、F a c e b o o kは事後報告でよいと思う。

<松山委員>

議会運営委員会での検討状況はどうか。

<事務局次長>

事前告知について、実際にF a c e b o o kを更新している広報広聴会議の委員で決定いただきたいとのことである。

<松山委員>

事後の報告もできていないときがあるため、その点を充実することによい。

<三上副委員長（広報部会長）>

一般質問などは事前に載せてもよいと思うので、広報部会で検討する。

<浅田委員長>

それでは、Facebookの事前告知については、広報部会で検討することによいか。

—全員了—

13:33

No.19 市議会ホームページのリニューアル<情報共有>

[事務局次長 説明]

<竹内委員>

YouTube配信などネットでの広報に努めている中で、ホームページが分かりにくいと感じている。箕面市議会のホームページが見やすいので、参考にできればと思う。

<松山委員>

ホームページはスマートフォンで見ることが多く、その見え方について、広報部会、広聴部会のそれぞれで検討してはどうか。

<三上副委員長（広報部会長）>

ホームページに議員は関わってこなかった。意見しても一定の制約の中で変更できないこともあるかもしれないが、見やすさについて、いろいろ試してみてもよい。

<松山委員>

部会ごとに意見集約し、できる分を検討することによい。

<浅田委員>

それでは、市議会ホームページのリニューアルについては、広報部会、広聴部会それぞれで検討することによいか。

—全員了—

13:40

(2) 広報部会活動

<三上副会長（広報部会長）>

広報部会から報告する。議会だよりNo.198（9月議会号）の編集について、進めていく。表紙については、前回からデザインを変えた。新しいものをつくっていきたいとの思いからであるが、また市民の声を聞かせていただきたい。特集ページは決算となり、各ページの担当者を輪番で回してどのページでもできるように考えている。

<浅田委員長>

質疑等あるか。

<松山委員>

表紙も変わったがよいとの声を聞いており、また、「ふるさと納税の疑問に答えます」の特集がカラフルで分かりやすかったと市民の感想である。

(3) 広聴部会活動

<富谷副委員長（広聴部会長）>

8月19日の夏休み子ども議場見学会は、皆様お疲れさまであった。どの企画も好評であったと思う。課題としては、申込みを一人の子どもでされ、同伴者を記載されていた家族で、その同伴者も小学生で申し込まれたつもりになっており、急遽席

を用意したこと、登壇体験で緊張する子どもがいたため、6年生から始めるなどの工夫が必要であったこと、傍聴席に議長を含め広報広聴会議以外の議員に来てもらったが、議場で参加いただいてもよかったこと、終了後に記念撮影の時間をとること、である。今後の開催に向けて、改善を図っていきたい。

<浅田委員長>

質疑等あるか。

<三上委員>

高学年から登壇体験を始めることは重要であり、可能な範囲でレクチャーしておくことも重要であると考えます。緊張で登壇できなかった子どもも終了後に写真の撮り直しを勧めたので、ある程度撮影できたと思っている。

<浅田委員長>

二回目、三回目と続くように今後の取組を願う。それでは、特になければ、広報広聴会議を閉議する。

散会 13:50